

26年度

# 常任委員会の年間活動成果

委員会は、議案や請願の審査のほか、所管の範囲で調査事件を定め、市政に関する調査活動を行うことができます。本市議会では、常任委員会ごとに具体的な年間活動テーマを決め、原則、毎月1回委員会を開催し、行政に対して政策提言を積極的に行っています。提言書は、議会事務局に置いてあるほか、議会ホームページからもご覧いただけます。

主な議案

委員会の審査から

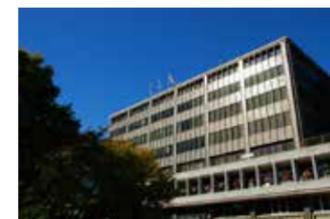
総括質問

一般質問

委員会年間活動成果

## 総務委員会

公共施設の適正な管理・運営  
についての提言書



平成27年1月  
戸田市議会 総務常任委員会

### 公共施設の適正な 管理・運営について

全国の自治体において、公共施設等の老朽化や、少子高齢化等が進み、公共施設の更新や維持管理等に係る財源確保などが問題となっており、解決に向けて、「公共施設ファシリティマネジメント」に取り組み自治体が増えています。戸田市においても、このような問題の解決に向けて、ファシリティマネジメント

- 【提言1 専門的な組織・権限について】
  - ① 技術職で構成する専門的な組織を編制すること
  - ② 管理権限の一本化及び技術職の二課集結などの体制整備・充実を図ること
  - ③ 維持管理に係る契約を一本化し、ファシリティマネジメント担当課で締結すること。
- 【提言2 施設の現状認識、財産の有効活用について】
  - ① 建物点検（健全度調査）の結果を公表すること
  - ② 保有財産量や施設の機能ごとに必要財産量を見極め、利用度の低い施設の転用や共同利用による財産の有効活用を図ること
  - ③ 施設の貸し出し等に協力していただける地域や民間の施設を募ること
  - ④ 将来の整備費用を確保する手段として、公共施設整備基金を活用し、修繕費用に充てられるような運用を図ること。
- 【提言3 地域の実情などを把握した上での計画の作成について】
  - ① 施設の複合化や統合の計画の作成に当たり、地域の実情を踏まえ、戸田市に合った計画や進め方を研究すること。
- 【提言4 公共施設のファシリティマネジメントに係る意識改革や啓発、理解促進について】
  - ① 職員研修や市民講座を実施すること
  - ② 地域住民への説明や協働による方針・計画の策定を早い段階から実施すること
  - ③ 手法を確立すること
  - ④ 地域住民が中心となって議論を進めるとともに、意見を聴取する体制を整備すること。
- 【提言5 公共施設の維持管理について】
  - ① 施設を所管する課の担当者が点検や軽微な補修を行うことで、ランニングコストの抑制を図るべく、職員の实地研修を検討すること。
- 【提言6 関連機関との協力な連携について】
  - ① 近隣自治体など、広域における連携を強化し、施設の共同利用や事例研究等を行うこと
  - ② 市民との協働や関連機関との連携により、公共施設の運用等について、新たな担い手づくりを検討すること。

1月28日 財務部へ提言書を提出



※ 公共施設ファシリティマネジメント…公共施設を自治体にとって効率的、効果的に運営すること。

## 文教・建設委員会

### また来たいと思わせる 図書館に向けて

25年度に「安全で快適な都市整備について」と「児童生徒を取り巻く教育環境について」の2点を大きな枠組みとしてのテーマとし、調査研究を進めてきました。

1月28日 教育委員会へ提言書を提出



【安全で快適な都市整備について】

市内の自転車レーン及びゾーン30の整備箇所を視察し、協議した結果、「自転車レーン及びゾーン30等についての改善要望」を作成し、執行部へ提出しました。

この改善要望では、自転車レーンについて道路標示により明示するサインの間隔を短くすることや、交差点や丁字路等に進行方向を示すサインを明示すること、また、ゾーン30について、道路標示の「ゾーン」を横書きとし、「30」を道路標識の最高速度のマークとすることなどを求めています。

【児童生徒を取り巻く教育環境について】

25年5月に実施した

長野県小布施町立図書館「まちとよテラス」への視察を通じて、コミュニティの場として図書館は必要であるとの考えにまとまり、図書館に重点を置いて調査研究を進めることとしました。25年12月には、クリスマスイベントを企画し、講師を招いての講演会を図書館で開催しました。

26年度では、先進的な図書館5館へ視察を実施しました。12月には、25年度に続き、図書館でのクリスマスイベントを図書館との共催により開催しました。これらの視察やイベントを踏まえ協議した結果、「また来たいと思わせる図書館に向けての提言書」を作成し、執行部へ提出しました。

この提言書は、委員任期中に実現してほしい「短期」提言、2016年の市制施行50周年までをめどに実現してほしい「中期」提言、2020年の東京オリ

ンピック・パリンピックまでをめどに実現してほしい「長期」提言の3つの構成で成り立っています。主な内容は次のとおりです。

最新のニュース等に関連する資料や書籍を取り上げて展示すること、館内にBGMを流し、館内放送を緊急時や特別なときだけ放送すること、図書館司書という専門性と図書館司書個人の趣味等を生かした講座やイベント等の開催を行うこと、イベントを市民と一緒に企画し、毎年1回以上開催することなどを求めています。

【中期】市民の意見を広く取り入れながら、図書購入費の充実等を含む図書館ビジョン計画を策定することや、カフェの設置やコンサート等

### また来たいと思わせる図書館 に向けての提言書

平成27年1月  
戸田市議会 文教・建設常任委員会

での提供など、1階玄関ホールをコミュニティの場として最大限に活用することなどを求めています。

【長期】施設のリニューアルとして、館内をぬくもりの感じられる空間とすること、本館1階の事務室を「こども図書室」に改修すること、「戸田資料室」を設置し、郷土博物館やアーカイブズ・センターとの機能連携を図ることなどを求めています。

主な議案

委員会の審査から

総括質問

一般質問

委員会年間活動成果